

上場会社名 株式会社王将フードサービス

（コード番号：9936 大証第二部）

（URL <http://www.ohsho.co.jp>）

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 大東 隆行

TEL：(075) 592 - 1411（代表）

問合せ先責任者 役職・氏名 専務取締役 経営企画部長 鈴木 和久

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

引当金及び税金費用の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	11,121	8.1	1,264	9.1	1,181	24.1	533	5.9
17 年 3 月期第 1 四半期	10,283	9.4	1,158		952		503	
(参考) 17 年 3 月期	43,217		5,239		4,625		654	

	1 株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	23.	26	23.	19
17 年 3 月期第 1 四半期	21.	85		
(参考) 17 年 3 月期	28.	47	28.	44

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 四半期の経営成績の開示は平成 17 年 3 月期第 1 四半期より実施しておりますので、平成 17 年 3 月期第 1 四半期の増減率については記載しておりません。(売上高を除く)

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期におけるわが国経済は、米国や中国をはじめとするアジア諸国などを中心とした世界経済の着実な回復に伴って企業収益が改善し、雇用情勢の改善や個人消費に明るさが見えるなど緩やかな回復基調で推移しましたが、原油価格高騰の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、外食店舗数が増加し競争が一層熾烈化するなど、依然として厳しい状況が続いております。

しかしながら、「消費者の舌は肥え、企業の利益は細る」という状況の中で、多店舗展開を続けつつも、自社のこだわりと顧客ニーズへの柔軟な対応を両立させ、他社との差別化を保ち続けている企業は着実に成長を続けております。

このような環境の中で当社グループは、創業以来「日本一のぎょうざ」を掲げ、「より美味しく、より安く、よりスピーディー」をコンセプトとした「餃子の王将」を中心に店舗展開を続けてまいりました。中華料理をメインにしながらも、各店舗ごとに地域や客層に合わせて柔軟にメニューを組み立て、常にお客様のニーズに応える

取り組みをしまいいりました。更に、創業時から店内飲食だけでなく、持ち帰りサービスも行なっており、近年著しい中食市場の拡大にも柔軟に対応してまいりました。

店舗展開の状況につきましては、当期の出店計画に基づき、関東、関西地区を中心に直営4店、フランチャイズ(以下FCという)3店の新規出店、直営2店、FC3店の閉鎖がありました。これにより期末店舗数は、直営293店(うちLS[委託ライセンスシステム]7店)、FC184店(うち委託FC6店)となりました。また新規出店だけでなく、既存店の改装にも新規出店並みの設備投資を行うなど力を入れ、地域に密着した繁盛店作りを進めてまいりました。

以上のような事業展開に努めた結果、売上高は、前期に比べて8億38百万円(8.1%)増加し、111億21百万円となりました。また、直営店の既存店売上高も前期に比べて5.8%増加しました。

営業利益は、前期に比べて1億5百万円(9.1%)増加し、12億64百万円となりました。

経常利益は、有利子負債の圧縮や金利の見直しによる支払利息の減少により、前期に比べて2億29百万円(24.1%)増加し、11億81百万円となりました。

当期純利益は特別損失として既存店改装に伴う固定資産除却損を前期比1億2百万円(511.8%)増加の1億27百万円等計上いたしましたが、前期に比べて29百万円(5.9%)増加し、5億33百万円となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	49,594	20,996	42.3	915. 19
17年3月期第1四半期	55,489	20,766	37.4	903. 61
(参考) 17年3月期	48,572	20,818	42.9	907. 39

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の財政状態につきましては、総資産495億94百万円(前連結会計年度末比10億22百万円増加)、負債の部合計285億98百万円(前連結会計年度末比8億44百万円増加)、資本の部合計209億96百万円(前連結会計年度末比1億77百万円増加)となりました。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,574	1,169	48	3,277
17年3月期第1四半期	388	1,315	250	6,537
(参考) 17年3月期	4,386	2,063	7,116	2,921

当第1四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ3億56百万円増加し、当四半期末には32億77百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は15億74百万円となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益10億45百万円、減価償却費3億69百万円及び法人税等の支払額1億39百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は11億69百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券の取得12億70百万円及び新規出店・既存店改装に伴う有形固定資産の取得7億32百万円等による支出、投資不動産の売却代金の回収8億45百万円等による収入であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は48百万円となりました。主な内訳は、社債の償還4億円及び配当金の支払3億6百万円等による支出、借入による純増加額2億63百万円及び社債の発行3億97百万円等による収入であります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	22,782	2,625	2,452	1,176
通期	46,014	5,370	5,050	2,408

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)104円77銭

[連結業績予想に関する定性的情報等]

当初(平成17年5月20日決算発表時)の見通しに対して、当第1四半期連結業績は想定した範囲内での実績であるため、当初見通しは達成できるものと見込んでおり、業績予想は変更していません。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		前連結会計年度末 (平成17年3月期末)		増 減		前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%		%
流 動 資 産	4,585	9.2	4,852	10.0	267	5.5	9,634	17.4
1. 現 金 及 び 預 金	3,359		3,005		353		7,794	
2. 売 掛 金	101		120		18		148	
3. た な 卸 資 産	222		217		4		199	
4. そ の 他 の 流 動 資 産	902		1,509		606		1,492	
固 定 資 産	45,009	90.8	43,719	90.0	1,289	2.9	45,855	82.6
1. 有 形 固 定 資 産	34,379	69.3	34,319	70.6	59	0.2	34,526	62.2
2. 無 形 固 定 資 産	88	0.2	94	0.2	6	6.5	160	0.3
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	10,541	21.3	9,305	19.2	1,235	13.3	11,167	20.1
資 産 合 計	49,594	100.0	48,572	100.0	1,022	2.1	55,489	100.0
(負 債 の 部)								
流 動 負 債	13,537	27.3	11,563	23.8	1,973	17.1	16,407	29.6
1. 買 掛 金	965		1,059		94		780	
2. 一 年 内 償 還 予 定 の 社 債	1,465		1,325		140		775	
3. 短 期 借 入 金	1,200		100		1,100		1,760	
4. 一 年 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入 金	6,117		6,069		48		9,776	
5. そ の 他 の 流 動 負 債	3,790		3,009		780		3,315	
固 定 負 債	15,060	30.4	16,189	33.3	1,129	7.0	18,315	33.0
1. 社 債	4,172		4,312		140		3,387	
2. 長 期 借 入 金	8,882		9,767		884		12,621	
3. そ の 他 の 固 定 負 債	2,005		2,110		104		2,306	
負 債 合 計	28,598	57.7	27,753	57.1	844	3.0	34,723	62.6
(資 本 の 部)								
資 本 金	8,166	16.5	8,166	16.8	-	-	8,166	14.7
資 本 剰 余 金	9,027	18.2	9,027	18.6	-	-	9,026	16.2
利 益 剰 余 金	9,447	19.0	9,261	19.1	186	2.0	9,594	17.3
土 地 再 評 価 差 額 金	5,403	10.9	5,407	11.1	3	0.1	5,890	10.6
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	107	0.2	116	0.2	9	8.2	167	0.3
為 替 換 算 調 整 勘 定	0	0.0	-	-	0	-	-	-
自 己 株 式	348	0.7	346	0.7	2	0.6	298	0.5
資 本 合 計	20,996	42.3	20,818	42.9	177	0.9	20,766	37.4
負 債 及 び 資 本 合 計	49,594	100.0	48,572	100.0	1,022	2.1	55,489	100.0

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		増 減		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	11,121	100.0%	10,283	100.0%	838	8.1%	43,217	100.0%
売 上 原 価	3,451	31.0	3,220	31.3	231	7.2	13,481	31.2
売 上 総 利 益	7,669	69.0	7,063	68.7	606	8.6	29,735	68.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,405	57.6	5,904	57.4	500	8.5	24,495	56.7
営 業 利 益	1,264	11.4	1,158	11.3	105	9.1	5,239	12.1
営 業 外 収 益	61	0.5	51	0.5	9	18.4	227	0.5
営 業 外 費 用	143	1.3	257	2.5	114	44.3	841	1.9
経 常 利 益	1,181	10.6	952	9.3	229	24.1	4,625	10.7
特 別 利 益	-	-	-	-	-	-	121	0.3
特 別 損 失	136	1.2	24	0.3	111	445.6	3,251	7.5
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,045	9.4	927	9.0	118	12.8	1,495	3.5
法 人 税 等	512	4.6	423	4.1	88	20.9	841	2.0
四半期(当期)純利益	533	4.8	503	4.9	29	5.9	654	1.5

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 摘 要	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成18年3月期 第1四半期)	(平成17年3月期 第1四半期)	平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,045	927	1,495
減価償却費	369	388	1,546
減損損失	-	-	2,505
貸倒引当金の増減額	2	0	7
退職給付引当金の増加額	4	21	66
受取利息及び受取配当金	7	6	15
投資有価証券売却益	1	1	2
支払利息	107	178	606
投資有価証券評価損	-	-	17
収用補償金	-	-	121
固定資産売却損	9	0	87
固定資産除却損	127	24	281
たな卸資産の増加額	4	17	35
仕入債務の増減額	94	32	246
未払消費税等の増加額	3	39	38
その他	270	299	280
小 計	1,832	1,820	7,004
利息及び配当金の受取額	7	6	15
利息の支払額	125	195	604
法人税等の支払額	139	1,243	2,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,574	388	4,386
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額	2	1,007	166
有形固定資産の取得による支出	732	244	2,286
有形固定資産の売却による収入	-	0	9
収用補償金の受取による収入	-	-	87
投資有価証券の取得による支出	1,270	-	-
投資有価証券の売却による収入	19	14	35
貸付けによる支出	14	0	36
貸付金の回収による収入	10	9	40
差入保証金の差入による支出	31	82	295
投資不動産の売却による収入	845	-	47
その他	1	5	168
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,169	1,315	2,063
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	1,100	400	1,260
長期借入れによる収入	800	-	2,200
長期借入金の返済による支出	1,636	2,091	10,853
社債の発行による収入	397	2,000	3,932
社債の償還による支出	400	100	625
自己株式の取得による支出	2	117	165
配当金の支払額	306	306	346
その他	-	35	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	48	250	7,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	-	-
現金及び現金同等物の増減額	356	1,177	4,793
現金及び現金同等物の期首残高	2,921	7,715	7,715
現金及び現金同等物の期末残高	3,277	6,537	2,921

4. 四半期連結部門別売上高の明細

(単位:百万円)

	当四半期 (平成18年3月期第1四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期第1四半期)	
	店舗数	金額	店舗数	金額
	店		店	
中華専門店				
直営店	290	9,937	274	9,093
フランチャイズ加盟店	184	1,121	186	1,119
小計	474	11,058	460	10,212
その他の (主として直営和食店)	3	62	3	70
合計	477	11,121	463	10,283

(注) 1. 店舗数は第1四半期末時点の店舗数です。

2. 中華直営店には、子会社が運営する5店舗が含まれています。